

高規格救急自動車 設計書

立山町消防本部

単位:円

番号	区 分	金 額	摘 要
1	車両本体価格		
2	仕様書に基づく特別仕様		別紙 積算書のとおり
3	登録諸経費(課税対象)		
小 計			
消 費 税 及 び 地 方 消 費 税			税率 10%
合 計			

仕様書に基づく特別仕様 積算書

単位(円)

特別仕様	金額	備考
寒冷地仕様		
インバーター{60Hz}		
バックモニターPVM		
リアフォグランプ		
室内架装		
医療資器材		
文字及び体軀表示、赤帯再帰性反射材		
再帰性反射材の赤帯ライン 指定箇所		
無線機 移設		
AVM 移設(架台は固定式)		
ノーマルタイヤ用アルミホイール組替 ホイールナット一式		
スタッドレスタイヤ、組替4本(ノーマルホイール)		
イエティスノーネット		
三角停止板		
下廻り防錆処理(フロア含む)		
ETC 2.0 セットアップ費用		
ナンバーフレーム 2枚		
ボディーコーティング		

高規格救急自動車 仕様書

令和 7 年度
立山町

高規格救急自動車仕様書

I 高規格救急自動車

第1 総則

- 1 この仕様書は、立山町が令和7年度に整備する高規格救急自動車・高度救命処置用資器材（以下「車両等」という。）に関する仕様について必要な事項を定めるものとする。
- 2 車両等は、この仕様書に定めるほか、道路運送車両法及び道路運送車両の保安基準その他関係法令に適合し、緊急自動車として承認が得られるものとし、高規格救急自動車として販売されている車両であること。
- 3 車両等の装備及び附属品は全て新規格品とし、仕様書に記載ないものについては、各メーカーの標準装備とする。
- 4 仕様書に型式指定のあるものは、立山町と協議のうえ同等品の使用を認めるものとする。
- 5 この仕様書に疑義を生じた場合、又は変更を必要とする場合は、事前に協議のうえ指示又は承認を受けるものとする。
- 6 受注者は、艤装工事の進捗状況を立山町へ報告を行い、指示がある場合は、これに従い製作する。
- 7 登録に関する一切の経費（登録手数料含む）については受注者が負担すること。ただし自動車重量税、自動車損害賠償責任保険料及びリサイクル料は立山町が負担するものとする。
- 8 受注者は、車両の製作に当たり、事前に立山町及び資器材メーカー等と十分に協議し、遺漏のないよう留意するものとする。
- 9 納期は、令和8年1月31日（土）までとし、納入場所は立山町消防署とする。
- 10 車両等の装備及び附属品の保証期間は、引渡しの日から起算して1年又は各メーカーの公表した期間とする。ただし、明らかに受注者の製作に起因すると認められる故障については、保証期間が過ぎても無償で修理あるいは取替えを行うものとする。
- 11 受注者は、製作に先立ち次の関係図書等（ファイル綴）を立山町に2部提出し、事前の承認を受けること。
 - (1) 製作工程
 - (2) 製作承認図(艤装四面図)
 - (3) 艤装諸元明細図
 - (4) 着工届
 - (5) その他 立山町が指示する書類

12 受注は、車両等納入時に次の関係図書（ファイル綴）又はデータ等を立山町に提出すること。

- | | |
|----------------------------|-----|
| (1) 完成艤装図 | 2 部 |
| (2) 完成電気配線図 | 2 部 |
| (3) 改造自動車等届出書(写し) | 2 部 |
| (4) 各装備及び附属品の取扱説明書 | 2 部 |
| (5) シャン取扱説明書(冷房関係含む) | 2 部 |
| (6) 分解整備に必要な資料(整備要領が分かるもの) | 2 部 |
| (7) 写真(カラー) | |
| ア 製作工程ごと | 2 枚 |
| イ 車体本体（前後左右） | 2 枚 |
| ウ 各装備品一式 | 2 枚 |
| (8) 各種保証書 | 1 部 |
| (9) 納品書 | 1 部 |
| (10) その他 立山町が指示する書類 | |

13 その他

- (1) 車両等納入後、立山町の指示する時期に車両等の装備品及び附属品の取扱説明を行うこと。
- (2) この仕様書に記載がなくとも、メーカーの公表した仕様及び艤装は施すこと。
- (3) 立山町は納入後、車両等の装備品及び附属品の検査検収を行い、合格と認められた時は引き渡しを受けるものとする。

第2 仕様

1 主要諸元

- | | |
|------------|--------------------------|
| (1) エンジン | ガソリンエンジン |
| (2) 総排気量 | 2,600 cc 以上 |
| (3) 最高出力 | 108kw (147PS) 以上 |
| (4) 駆動方式 | フルタイム 4 輪駆動方式 |
| (5) 変速装置 | 電子制御オートマチック方式 |
| (6) ブレーキ | 自動（衝突被害軽減）ブレーキ装置及びABS 付き |
| (7) ステアリング | パワーステアリング |
| (8) タンク | 65L 以上/無鉛レギュラーガソリン |
| (9) 乗車定員 | 7 人以上 |
| (10) 車両寸法 | |
| ア 全 長 | 5,300 mm 以上 6,000 mm 未満 |
| イ 全 幅 | 1,800 mm 以上 2,000 mm 未満 |
| ウ 全 高 | 2,400 mm 以上 2,700 mm 未満 |
| エ ホイールベース | 2,900 mm 以上 3,400 mm 未満 |
| (11) 室内寸法 | |

ア 室内長	3,300 mm以上
イ 室内幅	1,650 mm以上
ウ 室内高	1,800 mm以上

(12)寒冷地仕様とし、ヒーター付ミラーとすること。

(13)タイヤはスタッドレスタイヤを装着した状態で納車し、別途、普通タイヤもアルミホイール付で納入すること。

(14)「ITS Connect」を装備すること。

(15)その他メーカーの標準仕様とすること。

2 外装

(1)運転席及び助手席ドアステップ立ち面にアルミ縞板、左サイドステップにアルミ・立ち面にアルミ筋板を設置し、各ステップに滑り止め加工を施すこと。

(2)リヤステップをバックドアからの担架及び傷病者の乗降用として、フレームに堅固に固定し、ステンレス製プロテクターを取り付けること、ステップ上はアルミ縞板とし、各ステップに滑り止め加工を施すこと。

(3)車両にレスキューツール5点セットを収納できるボックスを取り付け、照明装置を設置すること。

(4)LED 作業灯及び赤色灯左右ルーフサイドに4灯を取付け運転席、助手席から容易に操作できる部分にスイッチを取り付けること。取付け高さは指定しない。

(5)左右側面ガラスについては、プライバシーガラスとして(左:下2/3 曇りフィルム、右:全面曇りフィルム)、後面ガラスはプライバシーガラス(下2/3 曇りフィルム)及びカーテンを取り付けること。

(6)けん引フックを車両フロント部に取り付けること。(脱着式可能)

(7)フロントグリル中央部に消防マークを取り付けること。

(8)ヘッドランプはLED(ロービーム)を取り付けること。

(9)フロント及びリア上部に大型散光式警光灯を設置すること。またフロントグリルにLED 赤色点滅灯を増設すること。大型散光式警光灯については音声及び合成スイッチの各操作に連動し発光パターンを自動的に変化すること。

(10)左前ドアに助手席専用サイドミラーを取り付けること。

(11)ルーフに対空及び後方から確認ができる赤色点滅灯を2か所に取り付けること。

(12)ルーフサイドに視認性確保の為、ウインカー連動で点滅するサイドフラッシャーランプを取り付けること。

(13)サイドバイザー(運転席、助手席各1個)及び全車輪用にマッドガードを取り付けること。

(14)バックドア開放連動ハザードランプを設け、リアコンビネーションランプを設けること。

(15)電子サイレンは、「救急自動車に備えるサイレンの音色の変更について」(昭和45年6月10日付消防防第337号通知)の別紙「救急自動車に備える電子サイレンの」また、サイレンアンプについては、大阪サイレン製または同等品の音声合成装置内蔵サイレンアンプを取り付けること。(モーターサイレン音連動切替装置を設けること。運転席、助手席付近にモー

- ターサイレン音、音声スイッチを増設すること。)アンプには、出動予告、サイレン音プッシュスイッチ、音声メッセージ用 1 ch、2 ch スwitch を緊急走行時の安全確保のためステアリング部に固定で設けること。また運転者の視認を害することなく切替可能にすること。
- (16) バックブザー及び左折音声合成装置を取り付けること。
- (17) マフラーは患者室に排気ガスが滞留したり、収容直前の傷病者に直接排気ガスが当たらないように右側車両側面に排出出来る構造とすること。
- (18) 衝突防止のため、赤色のボディーラインを再帰性に富んだ反射材とし、車両側面及び後面に取り付けること。
- (19) バッテリーは強固な架台に取り付け、バッテリー液が漏れても腐食しない構造とすること。
また、容易に交換出来るように、右側スライドドア内側下部に収納庫を設け、配置すること。
- (20) エンジン冷却水やウォッシャー液等を日常点検が容易に出来る構造とするために、フロント部にタンクを内蔵すること。
- (21) 誤発進防止装置を設けること。
- (22) ドア開放警告ブザーを設けること。
- (23) コーナーセンサーを設けること。
- ※各外装関係について、別途協議

3 内装関係

- (1) 運転室インナーミラー上部に助手席用インナーミラーを設けること。
- (2) バックモニター内蔵のデジタルインナーミラー (カメラ洗浄機能付) を装備すること。
- (3) カーナビゲーションシステム、全周囲モニター(カラー)、ドライブレコーダー、ETC 車載器を取り付けし、セットアップすること。
- (4) 運転席後部に書類(A3 サイズ)入れを取り付けること。
- (5) 運転席後部に 3 段式資器材収納庫を設け、収容物が外部から容易に取り出せるようにすること。運転席、助手席に乗り込み時、容易にヘルメット収納できる場所を設けること。扉外側の壁面に手袋箱固定ベルト 2 か所またホワイトボード(A4 サイズ)を設けること。
- (6) 助手席上部に LED 灯を設けること。
- (7) 助手席後部に間仕切りを設けること。
- (8) 助手席後部に自動心臓マッサージシステム「LUCAS 3」の扉式収納庫を設けること。収納庫上段にトレイを設け、下段には容易に資器材を取り出し可能な収納スペースを設けること。
- (9) 患者室内右前酸素ボンベ収納庫に書類(A4 サイズ)入れを設けること。
- (10) 患者室上部に資器材を充分収納できるアクリル製扉付き収納庫を 4 個設け、収納庫内部仕切り棚を設けること。また右側前後部収納庫下にアシストグリップを設けること。
- (11) 患者室右側に酸素ボンベ収納庫を設置し、その上部にレール、その下部に引き出し・書類入れを取付けること。
- (12) 患者室の天井面にルーフネットを取り付けること。
- (13) 患者室の座席は、跳ね上げ式のハイバックシート及び下部に収納スペースのある長椅子と

すること。

- (14) 患者室に小型ゴミ箱を設置すること。
- (15) 天井アシストグリップを延長し、輸液ボトル固定金具を取り付けること。
- (16) バックドア開口部左側に大型ロングタイプグリップを取り付けること。
- (17) 患者室 LED 灯、患者灯は個別スイッチとし、患者室 LED 灯については調光器を設けること。
- (18) バックドア内側上部に角度が調整できるスポットランプを設けること。
- (19) 患者室内に電波時計を設けること。
- (20) 患者室内にオゾン滅菌発生装置「Bactector03」を現使用（立山救急 2）のものを移設し取り付けること。取り付け箇所は協議すること。
- (21) 患者室内に携帯式吸引器「レールダル LSU4000 再使用型キャニスター付」を固定出来るようにし、吸引カテーテル保持パイプも合わせて設けること。
- (22) 患者室に加湿流量計を取り付け、酸素取出口を 2 か所設けること。また酸素ポンベは 10L 2 本を運転席後部、2L 1 本をバックシート下部に設けること。
- (23) 患者室内に心電図モニター「ベッドサイドモニター ライフスコープ VS」を取り付け台に設け、機器については着脱可能にすること。
- (24) 患者室内に人工呼吸器「メデュマッティージャーCPR」を取付け、機器については着脱可能にすること。
- (25) 患者室内に除細動器「TEC-2601」をベルトで固定して搭載できるようにすること。また除細動器「TEC-2601」は現使用（立山救急 2）の既存資器材を使用すること。
- (26) 防振ベッドの頭部側に座席を設け、防振ベッドとの間隔は、救急業務の遂行に支障のないものとする。
- (27) 資器材収納ボックスは、可能な限り設置するものとし、内面には、必要に応じて積載品の固定装置及び緩衝材を設け、走行中の振動による異音の発生が少ない堅牢な構造のものとする。
- (28) モニターセンサー類の汎用ポケットを取付けること。
- (29) 換気扇フィルターは、清掃が容易にできるように換気扇カバー部に脱着可能なフィルターを設けること。
- (30) C 型フックを患者室に取り付けること。（別途協議）
- (31) 人工呼吸器設置場所付近に呼吸回路を保持するアームを取り付け、回路保持に際し十分に耐えうるものであること。
- (32) ジャッキ、工具を取り付けること。
- (33) 患者室内右前酸素ポンベ収納庫の上部に小型 3 段収納庫を設置すること。
- (34) 患者室右側ストレッチャー中央部付近に蓋なし小型ゴミ箱を設置すること。
- (35) 運転席、助手席にフロアマットを取り付けること。
- (36) ゴムタイヤチェーンを付属すること。
- (37) 収納庫等に貼付可能なネームプレートを付属すること。

※各内装関係の設置位置については、別途協議する。

※各資器材収納庫の位置、大きさ、数量については、別途協議する。

4 ストレッチャー関係

(1)車両後部は、ストレッチャーによる搬入が容易な構造のものであること。

(2)ストレッチャー架台

ア 磁気式防振架台とし、患者搬送時室内で応急手当が安全にでき、かつ、搬送中路面からの振動を吸収し患者を保護する次の機能が備えられていること。

イ ストレッチャー架台上にエクステンジストレッチャー（スイーベルタイプ）を収納し、走行中の振動や移動を生じないワンタッチ式の固定装置、落下防止装置を設けること。

ウ 加速等により生ずる揺れを十分に吸収できるものであること。

エ 左右にスライドできるものであること。

オ 心臓マッサージシステム等の処置を実施する際、防振架台を任意の位置で固定できるものであること。

カ 電源は無電源式とし、血液や体液等で汚れた際に容易に洗浄できるものにすること。

(3)メインストレッチャー

ア エクステンジャーストレッチャー（スイーベルタイプ）を積載すること。

イ メインストレッチャーにカマボコ型の枕を付属すること。

(4)スクープストレッチャー・バックボードを搭載し、車両右側後部にそれぞれの固定装置を設けること。

5 無線機関係

(1)無線機本体は現使用（立山救急2）のものを移設し、外部アンテナは新規に取り付けること。

(2)無線機本体をグローブボックス内とその外に取り付け、送受話器、AVM モニター等をエアコン操作ボタンに影響がないよう配置できる専用金具と地図入れを取り付けること。

(3)ルーフ中央付近から、アンテナベースより無線機本体取付け位置まで鉄製フレキシブル配管を設け高周波同軸ケーブルで配線すること。

(4)アンテナベース位置の室内天井内張りに3か所以上点検口を設けること。

(5)無線機用の電線配線は、アクセサリ回路及びバッテリーから無線機本体取り付け位置まで配線すること。

(6)雑音防止装置(アース・ボンディング等)を設置すること。

(7)電子端子(コンセント含む)を助手席後部に取り付けること。

(8)患者室天井付近に無線用モニタースピーカースイッチ付を取り付けること。(指定場所)

(9)無線子機用配線を患者室の指定場所に配線し、ハンドセットを取り付けること。

(10)運転室天井に、無線モニター用スピーカー1個を埋め込み設置すること。

(11)AVMは現使用(立山救急2)のものを移設すること。

(12)患者室内専用のAVM操作スイッチを患者室に設け、患者室から操作出来るようにすること。

(13)無線機取付及びAVM等の移設については、担当業者と協議すること。

6 コンセント設備

- (1) 外部商用電源入力用マグネット式ワンタッチコンセントは、防水対策を施し、抜き忘れ発進による破損を防止する機能を有し、リアバンパー左側に取り付け、外部電源入力中にエンジンスタートできないように設けること。
- (2) 患者室内電源とし、300W 程度の DC-AC インバーターを取付けること。また、コンセントは外部商用電源との自動切替えとすること。
- (3) AC 2 ロコンセントを患者室に 4 箇所以上取付けること。うち 1 箇所については縦型収納庫の側面に取り付けること。
- (4) 各電装品において、障害電波の発生により救急資器材の精度等に悪影響を及ぼす可能性のあるものについては、障害電波の発生を防止する装置を取り付けること。

7 塗装及び文字記入

- (1) 赤色のボディーラインを入れるとともに、当本部が指定する字体でボディー両側面及び、車両後面に青字で「立山町消防本部」と記入すること。
- (2) ルーフ上に、対空標識を青字で「富山県 立山 救急 2」と記入すること。
- (3) 車両前面左側に青字で「TATEYAMA FIRE DEPT.」と記入すること。
- (4) 車両両側面に青字で「立救 2」と記入すること。
- (5) 車両ボディー両側面に青字で「AMBULANCE」、「TOYAMA TATEYAMA EMT」を記入し、その他当本部が指定するカラーデザインをカッティングシート貼りとし、剥がれや変色しないものを使用すること。
- (6) 上記塗装及び文字記入について、可能な部位には再帰性に富んだ反射材仕様とし、詳細な記入箇所については、別途担当者と打合せ後に決定すること。
- (7) 保証期間内に塗装部分の剥離、亀裂、錆び等が生じた場合は、再塗装すること。
- (8) 車内に車両情報が記載されているコーションプレートを張り付けること。車両情報については、別途担当者と打合せ後に決定すること。

8 救急用資器材関係

- (1) 患者モニター 「ベッドサイドモニター ライフスコープ VS」
- (2) 自動体外式除細動器 「TEC-2601」
- (3) 人工呼吸器 「メデュマットイージーCPR」
- (4) 携帯式吸引器 「レールダル LSU4000 再使用型キャニスター付」
 - ※その他救急資器材については(別紙 高度救命処置用資器材関係 一覧)の物品を備えること。
 - ※各救急資器材設置及び固定装置関係については、別途協議する。

第3 補足

1 着手前に打合せする機会を設けること。

2 中間検査

立山町が必要と認める場合に実施するものとし、時期等については、製作工程等を考慮して行うものとする。装備品及び付属品を取り付けた状態で実施し、主要部分の組立状況、材料及び資機材収納状態の検査を実施する。

3 完成検査

新規登録後、立山町が指定する日時及び場所で行うものとし、仕様書、承認図及び協議事項に基づき次の検査を実施する。

(1)車両の外部外観寸法

(2)各種装置、機材の機能検査

(3)装備取付品、附属品の取付け又は積載状況並びに数量検査

(4)車両の走行運転試験

4 完成車の納入時には、各部の点検、清掃、注油等の手入れを行った後、納車すること。

(別紙 高度救命処置用資器材関係 一覧)

1 観察用資器材

No.	品 名	数量
1	ベッドサイドモニター BSM-3000 ライフスコープ SPO2 血圧 3点誘導心電図 12誘導心電図	1
	iNIBPプログラム QP-038P	1
	FQW50-2-100 記録紙 10冊入 A721	1
	フィンガープローブ TL-201T	1
	ディスプレイオキシプローブ TL-271T P203A 24本入	1
	ディスプレイオキシプローブ TL-272T P203B 24本入	1
	心電図12誘導解析部	1
	心電図誘導コード(12誘導) BJ-900P	1
	SPO2中継コード JL-900P	1
	電極リード線(3電極) BR-903P	1
	成人用カフ(大) YP-714T	1
	成人用カフ(標準) YP-713T	1
	成人用カフ(小) YP-712T	1
	小児用カフ YP-711T	1
	バッテリーパック SB-671P	1
2	携帯用血圧計 電子血圧計 エレマー/2 H56	1
3	パルスオキシ・カブノメータ CMS50D-BLU	3
4	電子体温計 けんおんくん MC687	3
5	電子体温計 C206 (20～45℃測定可能)	3

2 呼吸・循環管理用資器材

No.	品 名	数量
1	レールダールサクシオンユニット LSU4000 ユニットで(キャニスター エアロゾルフィルタ等付) 他必要物品	1
	LSU4000用ホルダーストラップ 782300	1
	LSU4000用サイトホーチ 78240040	1
	再使用型キャニスター用エアロゾルフィルタ(12枚)781004	1
2	オプティマ喉頭鏡ハンドル スタンダードハンドル	1
3	ガスサフライバルフ 他必要物品	1
	接続アダプタ 26/31MM AM ガスサフライバルフ用	1
4	エアウェイスコープ AWS-S200NK	2
	AWSイントロック M-ITL-SL(10本入り)	3
5	人工呼吸器 メデュマッティージー・CPR WMED-6EC00 ライトキャリングセット	1
	ハンドル付車載着脱金具 EPTK2	1
	メデュマッティージー CPR点検バック8年 TPMC8-2	1
	減圧弁 WL-2550	1
6	二連式加湿酸素流量計 オキシパック OX-ⅢS	1

7	半自動除細動器 TEC-2601 一式(※本器については、旧立山救急2積載されているものを載せ替え)	1
	リチウムイオンバッテリー SB-220V X233	2
	FQW50-2-100 記録紙 10冊入 A721	1
	使い捨てパッド P-721 H331	10
8	LUCAS3 心臓マッサージシステム 一式 他必要物品	1
	LUCAS3 バッテリー 11576-000080	1
	LUCAS バッテリー充電器 11576-000068	1
	LUCAS AC電源アダプタ 11576-000058	1
	LUCAS ディスポーザブル吸着カップ 3個入 11576-000046	1
	LUCAS3 8年間保証プログラム	1
	LUCAS3 消耗品保証プログラム	1
9	アンプ 蘇生バッグ シリコン製オーバルプラス 成人用 スイベル無 リザーバー付 NSY06060	1
	ケーフェイスマスク 成人用(大) KF211 10個入	1
10	アンプ 蘇生バッグ シリコン製オーバルプラス 小児用 リザーバー付 NSY06040	1

3 創傷保護用資器材

No.	品 名	数量
1	スティフネックセレクト(レールダル社 ネックカラー)	3
2	NARターニケット ブラック	3

4 保温・搬送用資器材

No.	品 名	数量
1	車載用ストレッチャー	
	エクステンジストストレッチャー 他付属品一式	1
	サイドアームプレート アルミ	1
	サイドアームリリース リンケージシステム ストッパー付 左右 #9304	1
	サイドアームプレートカバー IVポケット無し 左右 #9304	1
	ストレッチャー用ベルト 2本入り(レストレイント プラスチックバックルタイプオレンジ 430P-2)	2
2	スクープストレッチャー モデル65EXL ピン付き	1
	スクープストレッチャー モデル65EXL ヘッドイモビライザー-445-SP	1
3	モデル2010 ハイテックバックボード	1
	モデル445 ヘッドイモビライザー ヘッドサポートパッド	1
4	ASN20 万能ソフト担架	3

5 その他の資器材

No.	品 名	数量
1	LIGHT メディカルウエストバック 撥水特注モデル ブラック/オレンジライン	3
2	SCUT モリタ 服裁断 小 (ホルスター アクセサリーキット含み)	1
3	リングカッター KIND(OS- I 型)	1
4	耐刃ベスト	3
5	【セット】救急分娩セット	3
6	臍帯剪刀 日本船舶社製 型番FA-1605-019(同等品も可能)	3
7	ワークライト(GENTOS社 Gans GZ-623)	3
8	検眼ライト(LED アルカプッシュライト)	3
9	デジタルカメラ 防水・防塵対応(RICOH社 PENTAX WG-90 ブラック+SDカードセット)	1
10	汚物缶 足踏式24CM	1
11	感染防止衣上下(ディアフレックス)	3

